

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

再来受付機 数量：3式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
調達物品内容	<ul style="list-style-type: none">・ 自動再来受付機本体 3台・ 受付機制御コントローラ 1台・ 無停電装置（UPS） 4台・ 上位システム連携接続における費用・ 機器の運搬・搬入・設置・調整作業・操作教育訓練・現有品を院内指定場所へ撤去運搬するための諸経費全般・ その他更新に際して必要となる消耗品全般 <p>その他仕様書別紙のとおり</p>

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6528
茨城県立中央病院 外来

4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和6年3月29日（金）
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。

仕様書別紙

項目	性能等
再来受付機本体	<ul style="list-style-type: none"> ・画面はタッチパネル方式で、19インチ以上の液晶カラーディスプレイであること。 ・本体正面から無理な姿勢をしないで使用可能なこと。 ・患者ID入りの磁気ストライプカードの読取ができる、オートフィード式カードリーダを搭載していること。 ・操作を促す人感センサーを内蔵していること。 ・音声ガイダンス機能が搭載されていること。 ・自動起動/終了時刻を、任意に設定できること。 ・手動起動、手動終了が可能であること。 ・本体機器設置後でも、設置場所の移動が自由にできること。 ・診察券を取り忘れた場合に、通知する機能が搭載されていること。
アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・受付待機画面にて、任意で案内文の表示が可能なこと。 ・画面上に受付した患者氏名の表示ができること。 ・ボタンの表示は、診療科/診療内容/医師名など、階層ごとに設定可能なこと。 ・1画面に16科以上の診療科を表示可能なこと。 ・診療科毎に診療内容の登録・表示可能なこと。 ・休診診療科のボタンの表示・非表示設定が可能なこと。 ・選択できないボタンのメッセージ（予約済み・受付済み・選択済み など）の設定が可能なこと。 ・条件により（保険証確認日から換算など）保険証確認メッセージをカード排出画面または、カード挿入時に表示することができ、注意を促すことが可能なこと。 ・ボタン操作により、画面表示や音声ガイダンスが、日本語・英語に自由に切替可能なこと。
受付票出力部	<ul style="list-style-type: none"> ・出力プリンタは、サーマルプリンターを搭載していること。 ・患者氏名の印字ができ、外字の場合にはカナ氏名に自動的に置き換え可能なこと。 ・印字レイアウトは、当院の要望に対応できること。 ・文字種はANK、漢字JIS第1第2水準を網羅すること。 ・受付票に印刷するコメントを設定できること。 ・選択された診療科/診療内容/医師名など各階層の組合せにより、患者誘導場所の印字が可能なこと。 ・80mmサーマルロール紙が利用可能なこと。
受付機制御コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> ・受付機制御コントローラに関し、以下の要件を満たすこと。 ・再来受付機の自動起動/終了時刻を設定できること。 ・本体の用紙切れ警告や、その他異常を知らせるアラーム通知機能があること。 ・診療科ごとに表示するボタンの年月日及び時間の設定が可能なこと。 ・診療内容ごとに表示するボタンの年月日及び時間の設定が可能なこと。 ・医師ごとに表示するボタンの年月日及び時間の設定が可能なこと。 ・本体の受付待機画面にて表示する案内文字をいつでも自由に設定可能なこと。 ・患者IDの入力により、特定の患者を検索できること。 ・診療科/診療行為ごとに受付内容を確認することができ、一覧表が出力できること。
通信及び接続	<ul style="list-style-type: none"> ・上位システムと自動再来受付システムをLAN接続（TCP/IPソケットインターフェース）で接続でき、接続仕様は上位病院システムが掲示する仕様書に準拠すること。
障害支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・障害があった場合、迅速に保守する体制が整っていること。 ・障害があった場合の連絡窓口は1箇所であること。 ・障害があった場合、平日 月～金 9時～17時30分で連絡を可能にすること。
設置場所等	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は病院の指定場所とすること。 ・電源はAC100Vで使用でき、消費電力も最大（ピーク時）で410W以内であること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自動再来受付システム導入後、取り扱い方法について教育訓練を行うこと。 ・保守は導入後、12ヶ月間を無償保守期間とし、5年間は修理対応保証すること。 ・無償保守期間終了後の保守対応は、別途契約とすること。